生理学研究所研究会

細胞センサーの分子機構・相互関連・ネットワーク研究会

2014 年 12 月 4 日（木）～12 月 5 日（金）
生理学研究所（明大寺地区）1 階セミナー室

代表者：高橋 信之 （東京農業大学 応用生物科学部）

生理研世話人：古江 秀昌 （生理学研究所 神経シグナル研究部門）

オーガナイザー：岩槻 健 （東京農業大学 応用生物科学部 生体環境解析学）
吉村 崇 （名古屋大学 トランスフォーマティブ生命分子研究所）
今井 啓雄 （京都大学 霊長類研究所 遺伝子情報分野）
宇野 茂之 （日本大学 医学部 生体機能医学系）

12 月 4 日(木)

13:00-13:10　はじめに　岩槻 健（東京農業大学 応用生物科学部 生体環境解析学）

特別講演 1 13:10-14:00	人工ヌクレアーゼによるゲノム改変動物の作製 藤井 渉（東京大学大学院 農学生命科学研究科 応用動物科学専攻 応用遺伝学教室）

セッション 1

オーガナイザー：吉村 崇（名古屋大学 トランスフォーマティブ生命分子研究所）

14:00-14:35	概日時計の発生機構から細胞を考える 八木田 和弘（京都府立医科大学大学院 医学研究科 統合生理学）

14:35-14:50　休 憩

14:50-15:10	細胞分化センサーとしての生物時計 梅村 康浩（京都府立医科大学大学院 医学研究科 統合生理学）
15:10-15:35	CUBIC 法を用いた脳の一日の可視化 幸長 弘子（理化学研究所 生命システム研究センター 細胞デザインコア）
15:35-16:00	春告げホルモン TSH における組織特異的翻訳後修飾の生理機能 池上 啓介（近畿大学 医学部 解剖学教室）
16:00-16:15	温度刺激によるマウスの活動抑制現象について TRP チャネルの欠損が及ぼす影響 太田 航（名古屋大学大学院 生命農学研究科 動物機能制御学研究分野）

16:15-16:35　休 憩

特別講演 2 16:35-17:25	細胞社会学を明らかにするシングルセルバイオロジー 渡辺 亮（京都大学 iPS 細胞研究所 初期化機構研究部門 山中研究室 ゲノム・エピゲノム解析コアファシリティ）

12 月 5 日(金)

セッション 2

オーガナイザー：今井 啓雄（京都大学 霊長類研究所 遺伝子情報分野）

9:30- 9:55	新世界ザルにおける TAS2R1 および TAS2R4 の苦味応答の種間差 筒井 圭（京都大学 霊長類研究所 遺伝子情報分野）
9:55-10:20	発光検出系を用いた旨味受容体Ｔ１Ｒ１／Ｔ１Ｒ３のリガンド認識機構の解明 戸田 安香（東京大学大学院 農学生命科学研究科 生物機能開発化学研究室）
10:20-10:45	甘味受容体 T1R2/T1R3 の分子メカニズム 實松 敬介（九州大学大学院 歯学研究院 口腔常態制御学講座 口腔機能解析学分野）
10:45-11:10	味覚修飾物質の発見と基本味に対する作用メカニズム 丸山 豊（味の素株式会社イノベーション研究所 食品感覚受容研究グループ）

11:10-11:30　休 憩

セッション 3

オーガナイザー：宇野 茂之 （日本大学 医学部 生体機能医学系）

11:30-11:55	肝臓免疫系細胞の自然免疫調節機構に対する核内受容体 LXR の役割 梅田（遠藤）香織（日本大学 医学部 生体機能医学系生化学分野）
11:55-12:20	オキシステロールによる LXR 依存性および非依存性のマスト細胞活性化抑制機構の解析 布村 聡（日本大学 医学部 皮膚科学分野）

12:20-12:30　おわりに　高橋 信之 （東京農業大学 応用生物科学部）